

後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の性能認定に係る手数料規程

性能認定に係る手数料の額及び収納の方法

性能認定に係る手数料は、次により取り扱う。

- (1) 手数料の収受に係る業務は、調査部調査課が行う。
- (2) 手数料は、別添による。
- (3) 立会による場合は、別添6-2の立会（出張）試験の手数料（平成19年1月9日）輸技協技第18-68号）の定めによる。なお、立会に係る施設・機器及び前準備並びに試験自動車の運転等に要する一切の費用は申請者の負担とする。
- (4) 手数料の額、振込口座等納入手続に必要な事項は、協会によるお知らせ（インターネット）等により告知する。
- (5) 手数料の納入方法は、口座振込によるものとする。また、その手続は、次より行う。なお、手数料は、申請者が性能等確認の実施予定日の前日の正午までに納入すること。
口座振込による場合は、（4）のお知らせに記載した納入方法による。
- (6) 性能等確認の実施は、1申請について1回の試験とし、不合格による再試験は行わない。不合格とされた後付けペダル踏み間違い急発進抑制装置は、所要の対策が講じられた後、再申請を受理する。

別添

後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の性能認定に係る手数料

令和2年4月1日輸技協調第1-52号制定

令和3年4月7日輸技協調第3-03号改正

後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の性能認定に係る手数料は、次のとおりとする。

(消費税込み)

後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の性能認定に係る手数料		金額(円)
1	申請書の受付に伴う確認等を行う場合の手数料	
	(1)新規申請	66,000
	(2)既認定申請	
	① 試験が伴う場合	66,000
	② 試験が伴わない場合	33,000
2	JATAの施設による試験の手数料	389,400
	立会試験の手数料(出張)	別添6-2

別添6-2 立会（出張）試験の手数料

平成19年1月9日
輸技協技第18-68号

立会（出張）試験の手数料

公益財団法人 日本自動車輸送技術協会

立会（出張）試験の手数料総額（消費税を含まない。）

=立会手数料+旅費(宿泊費+海外日当)+交通費+移動料金+超過料金

(単位：円)

出張日数	立会手数料	旅費(2人)	交通費	移動料金	超過料金
日帰り1日	171,000	0	実費	移動料金=27,600(円/時間)×(移動片道所要時間-1) (注)2人分の算式。 起点：JR昭島駅 移動片道所要時間：列車時刻表等公共交通機関の時刻表から算出。 バス・タクシー利用は標準時間は切上げとします。 海外の場合は、8時間(1日)を上限として算出	超過料金=17,250(円/時間)×(G) (注)2人分の算式。 (G)：超過分の作業時間数 (実試験時間数-8時間) (注)1日の作業時間は、原則として8時間/1日とします。 (注)超過料金は、試験実施上等に支障が生じた場合であって、かつ、所定の作業時間を超えたとき(試験最終日において1乃至2時間の超過で試験が完了する等)は、その超過した時間に対して適用する。
日帰り2日	302,000	0	実費		
日帰り3日	433,000	0	実費		
宿泊1日	183,000	30,000	実費		
宿泊2日	310,000	30,000	実費		
宿泊3日	455,000	60,000	実費		
海外	ヒアリング 40,000 試験 127,000 ×試験日数	泊数× 34,000 海外日当： 総日数× 12,400	実費		

(注)1日の騒音試験実施件数は、同一場所で準備状況により最大6件までを想定していません。

★ J A T A の施設による試験の手数料

シャシダイナモメーター試験に関する資料は、以下をご参照
願います。

後付け踏み間違い急発進等抑制装置の性能認定等における申請受付業務および
後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の試験業務依頼書

公益財団法人 日本自動車輸送技術協会 殿

申請者の氏名
又は名称

㊞

申請者の住所

連絡者の所属
部署の住所

【住所が申請者の住所と異なる場合に記入する】

連絡者の所属部署

連絡者氏名

連絡先 電話:

FAX:

電子メールアドレス:

@

● 装置販売事業者 または 装置製造事業者 を○で囲んで下さい。

装置等の種類 (該当する項目を○で囲む)	①	後付障害物検知機能付ペダル踏み間違い急発進等抑制装置
	②	後付ペダル踏み間違い急発進等抑制装置
装置等の名称・型式		
装置等の特徴	【記載しきれない場合は、別添を付けること】	
試験時における装置等に制御レベルがある場合は記載	(例) 1～5段階制御の工場出荷状態、制御レベル3で実施。	
装置等装着車両 (代表車両) ※車両検査証の車名・型式を記載	車名(通称名):	()
	型式:	
当該試験時における 装置等装着事業者名および所在地	装置等装着事業者名:	
	所在地:	
申請日	令和2年 月 日	
特記事項	(例)OEMの場合はその旨を記載	

*依頼書提出先 公益財団法人日本自動車輸送技術協会
〒160-0004
東京都新宿区四谷三丁目2番5
全日本トラック総会館8階 調査部
TEL03-6836-1202

受付番号	受付年月日
*	*

後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の試験場所
公益財団法人日本自動車輸送技術協会
昭島研究室
〒196-0001
東京都昭島市美堀町4-2-2
TEL042-544-1004

注1:試験日は、決まり次第ご連絡いたします。

- ・申請受付後、試験日をお知らせいたします。
(試験施設の状況によっては、土曜日または日曜日に試験を実施することもあります。)
- ・試験車両搬入時間 試験日、朝 8 時 45 分までお願いいたします。
(車両を固定しますので、試験 車両に搭載されている、けん引フックを必ずご確認ください。)
- ・試験終了時間 17 時頃となります。
- ・試験には必ず立ち合いをお願いいたします。その場合、装置装着等に詳しい方の立ち合いをお願いいたします。
- ・試験中のビデオ (スマホ等) 撮影等は禁止となります。
- ・後付け踏み間違い急発進等抑制装置の性能認定等における受付業務および後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の試験業務」の手数料は下記のとおりになります。

- ① 申請受付業務手数料 66,000円 (税込み) となります。
- ② 後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置の試験業務手数料金 389,400 円 (税込み) となります。
試験実施予定日の前日正午までに ①+② (455,400 円) をお振込みください。
銀行振込は、下記口座によりお願いいたします。

みずほ銀行 東京営業部 普通預金 口座番号 1949260
口座名 日本自動車輸送技術協会

※振込手数料は振込人でご負担願います。

- ・試験結果は、本紙 1 通は申請書に添付し、別途 (コピー) を郵送いたします。

【申請時提出書類】

1. 提出書面一覧 (別紙 1) ※本誌
2. 申請書 (第 1 号様式)
3. 外観写真 (装置等)
4. 装置概要説明図 (様式自由)
5. 装置の外観図及び構造図 (様式自由)
6. 自己確認表 (別記様式 1)
7. 取付け事業者の一覧取 (様式自由)
8. 取付け可能な車両の一覧 (様式自由)
9. 不具合情報等への対応実績 (様式自由)
10. 装置の導入費用及び販売実績 (別記様式 2)

【試験時提出書類】

1. 車検証
2. 後付ペダル踏み間違い急発進抑制装置取扱説明書
3. 付表 1 後付ペダル踏み間違い急発進等抑制装置の条件及び試験自動車の諸元

急発進等抑制装置試験について

試験の流れ

試験車両および装置等の確認（写真撮影） 8 : 4 5

試験室へ車両の搬入

試験車両の暖機

試験車両走行抵抗設定

急発進等抑制装置試験実施（前進）装置ON/OFF

車両入れ替え（前進⇒後退）

急発進等抑制装置試験実施（後退）装置ON/OFF

試験終了 17 : 00 予定